



樹液を吸いに集まる
ゴマダラチョウ、カナブン、カブトムシ（メス）。

夏の三二図鑑

夏の京都御苑で見ることができる
生き物たちをご紹介します♪



アオスジアゲハ

鮮やかなブルーの模様がトレードマーク。運動神経バツグンで、樹木や花のまわりをめまぐるしく飛び回ります。



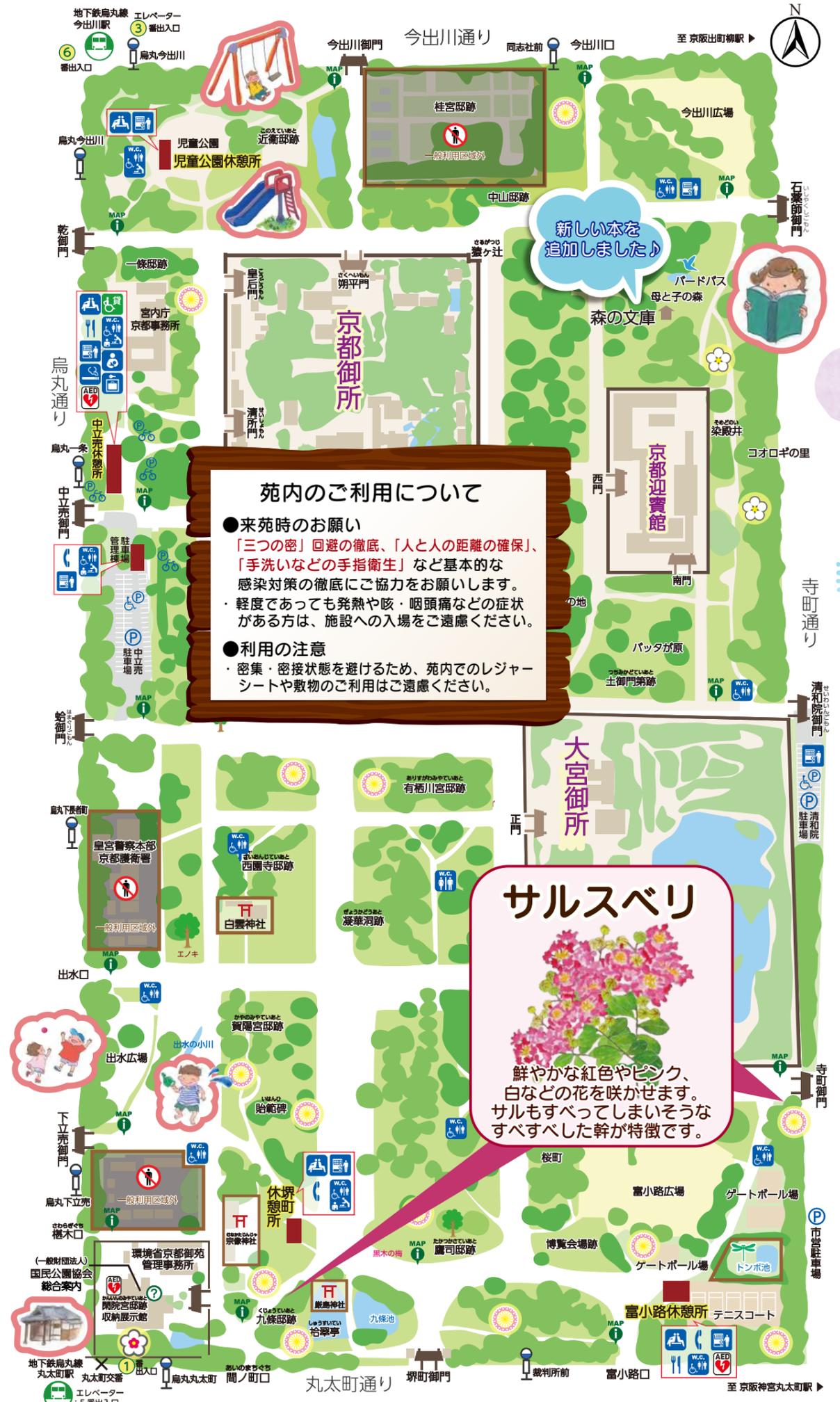
メジロ

目のまわりが白いから「メジロ」。きみどり色の身体は小さいですが、「チー」とよく通る声で鳴きます。樹木の緑の中で見つけれられるかな？



ツルタケ

ツルと言っても鳥ではありません。秋ごろまで見られる「きのこ」です。ツルの首のようにすらりと長い柄が特徴です。



苑内のご利用について

- 来苑時のお願い
「三つの密」回避の徹底、「人と人の距離の確保」、「手洗いなどの手指衛生」など基本的な感染対策の徹底にご協力をお願いします。
・軽度であっても発熱や咳・咽頭痛などの症状がある方は、施設への入場をご遠慮ください。
- 利用の注意
・密集・密接状態を避けるため、苑内でのレジャーシートや敷物のご利用はご遠慮ください。

サルスベリ

鮮やかな紅色やピンク、白などの花を咲かせます。サルもすべってしまうくらいすべすべした幹が特徴です。

